

東京すくわくプログラム活動報告

2024年11月26日
新宿成子坂愛育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉 食

〈設定理由〉 生きていく上で必要な「食べる」行為に興味を持ち、健康的な食生活を送るための知識を身につけたい。

2. 活動スケジュール

もち米に触れ、白米との違いを観察する。もちつきを体験し試食する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・杵、臼
- ・もち米

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・炊く前のもち米、白米の違いを観察する。色の違いを比べ、触って感触を確かめる。
- ・炊いた後のもち米を観察しにおいをかぐ。
- ・順番に餅をつく。米がつぶれ餅になっていく様子を興味深く観察していた。つき終わったお餅を触る。
- ・別でついた餅を一口試食する。家で食べたことがある子は好きな食べ方を話し合う。初めて食べる子は注意事項をしっかりと聞き、少しずつ味わって食べていた。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

炊く前のもち米を見た時は「これがお餅になるの…?」と不思議そうにしていた。炊いた後のもち米をみると「普通のお米よりベタベタしてみえる」「おいしそう」などの声があがる。杵と臼を使ったもちつき体験では興味津々でもちつきを行い、米が餅に代わっていく様子を不思議そうに見ていた。



振り返り

家で食べたことがある子も、ついた餅を食べるのは初めての子がほとんどだった。米から餅になる様子を興味津々にみていた。みんなでお餅を食べながらつまらないように声をかけあい、何をつけてたべるとおいしいかと話が盛り上がっていた。日本の伝統行事を知りながら寒さに負けず季節の行事を楽しむことができた。引き続き食に対する興味関心を得られるような活動を行っていきたい。